

つきたい力

- ・授業で図書館資料を活用して、わからないことや知りたいことを本で調べて必要な情報を取り出す力
- ・複数の資料をもとに、自分の考えをまとめる力

取組みの概要・ポイント

- ・学校図書館を活用した教育活動に取り組み、情報活用能力の育成を図った。
- ・「読みもの室」と「調べもの室」とに分かれている学校図書館のうち、「調べもの室」を「情報センターとしての学校図書館」として整備、充実させる。「読みもの室」にある本や公立図書館の本をより身近なものにし、読書活動を充実させた。

具体的な取組みの内容 ～情報活用能力の育成・地域図書館との連携～

学校図書館を活用した授業づくり

系統的な情報活用能力の育成

- 学校図書館の活用を通して、系統的に情報活用能力を育成するため必要な情報活用能力を表にまとめ、全学年で共有した。担当者を中心に、学力向上のメンバーで学習指導要領や教科書の内容を整理して作成した。国語科「情報の扱い方」に加え、社会科や総合的な学習の時間の探究活動でも活用して授業づくりを進めた。

国語 「読みもの室」に行き、マナーを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」で読む本について、好きなところをカードに書く。 「読みもの室」で読む本について、好きなところをカードに書く。	国語 「図書探検隊」のメンバーとして、図書探検隊の活動に参加する。 「図書探検隊」のメンバーとして、図書探検隊の活動に参加する。 「図書探検隊」のメンバーとして、図書探検隊の活動に参加する。 「図書探検隊」のメンバーとして、図書探検隊の活動に参加する。	国語 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。	国語 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。	国語 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。	国語 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。 「読みもの室」のルールを知る。
---	--	--	--	--	--

- 情報カードを活用し、必要な情報を取り出す活動を増やした。情報カードには出典を明記させる等、情報の取扱いについて指導した。



情報カードについては、こちら

本に親しむ場づくり 調べもの室の整備・充実

1

蔵書の充実

学校図書館年間計画の内容を更新する。
活用しやすい本を記録し、今後の蔵書計画に生かす。

2

蔵書管理

古くなった本や資料を整理し、新しい本や資料の購入する。
【廃棄】100冊
【購入】150冊

3

公立図書館との連携

調べもの室に公立図書館から借りた資料を集中させ、授業での活用頻度を高める。

読みもの室での読書活動の充実

公立図書館との連携

公立図書館から講師を招き、普段児童が手に取る機会が少ない本について紹介してもらい、本への興味を上げさせる。



図書委員会活動の取組み

- ・学校図書館のイメージキャラクター
- ・図書室の本のポップ作り
- ・読書郵便
- ・好きな本ランキング
- ・季節の飾りつけ



学校司書との連携

- ・朝の読書活動の時間の学級文庫の紹介
- ・児童が興味・関心のある本の準備

取組みを通しての子どもの姿容

- 学習に関するアンケートの学校図書館に関する項目では、学校図書館や公立図書館の資料の利用について肯定的な回答の割合が増加した。(右表参照)
- 情報カードを活用した授業を行ったことで、資料から情報を抜き出す際、目次や索引の利用の便利さに気づくことができた。また、出典を意識して学習を進めることができるようになった。
- 図書館の本を利用することで、様々な分野の本を手にとるようになった。

令和4年度のアンケートより

	4月	12月
■ 調べたいことがあるとき、学校の図書室や図書館の本を使うことがある。	48.1%	55.5%
■ 本やインターネットなどで調べたことをもとに、自分の考えをまとめて書いたり、話したりしている。	53.8%	63.6%
■ 学校の図書室や図書館の本、また資料を使って、調べ学習をすることは楽しい。	73.3%	76.9%